

バドミントン部 大会報告

令和7年度 群馬県定通制バドミントン新人大会



11月15日（土）に前橋清陵高校にて、バドミントン新人大会が行われました。今回の大会は来春の全国予選大会のシード権を決める重要な大会であり、そのシード権獲得を目指し、男子3名、女子8名が出場しました。結果は、男子シングルスでは3年生山下君が**第3位**、女子シングルスでは2年生篠塚さんが**優勝**、1年生ペトワールカナックさんが**準優勝**、2年生田中さんが**第3位**と、女子は桐商が上位独占を果たしました！！

近年の男子シングルスはレベルが高く、今大会も接戦でしたが、山下君の持ち味である「我慢と粘りのラリー」でもぎ取った、非常に価値のある3位だと思います。うまく行かない中でも、また相手に先行されている場面でも、自分の力をどう発揮しゲームを展開していくのか、とても勉強になった1日でした。女子は参加者の半数が桐商の生徒のため、決勝・準決勝は身内同士の戦いになってしまいましたが、それぞれが持ち味を発揮して、素晴らしいラリーでした。この3名は桐商女子の中心として土日の部活動も頑張ってくれています。来年の全国大会でも、群馬県女子代表として名を連ねてほしいです。期待しています！



その他出場生徒全員が大活躍でした！！



今年度の大会はこの新人戦を持って終了しました！

来春の全国予選大会に向けて、個々で目標を設定し、冬の練習を頑張っていきたいと思います。
今年度もたくさんの応援ありがとうございました！